



2023年3月15日

各位

会社名 株式会社フェイスネットワーク  
代表者名 代表取締役社長 蜂谷二郎  
(コード番号: 3489 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役執行役員 石丸洋介  
(TEL. 03-6434-0437)

### 上場維持基準の適合に向けた計画の更新

当社は、2021年12月15日に、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。

今般、2022年12月末時点における上場維持基準(売買代金基準)への適合状況が新たに不適合となりましたので、上場維持基準(売買代金基準)への適合に向けた計画書を提出いたします。

また、上場維持基準(売買代金基準)への適合に向けた計画期間は2023年12月31日であります。

なお、現時点において2021年12月15日に開示いたしました「新市場区分における上場維持基準の適合に向けた計画書」に記載の基本方針、計画期間(2027年3月期)については変更ありません。

#### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

		流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (百万円)	流通株式 比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の 適合状況 及び その推移	2021年6月末 時点(※1)	22,343	2,971	44.8	0.34
	2022年12月末 時点(※2)	23,387	3,201	46.9	0.07
上場維持基準		20,000以上	10,000以上	35.0以上	0.2以上
適合状況		○	×	○	×
計画期間			2027年3月末		2023年12月末

※1 東証が基準日時点で把握している当社の株券の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 当社が2022年12月末時点の株券の分布状況等をもとに算出を行ったものです。なお、1日平均売買代金については、東証が2022年12月31日を基準に算出したものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

プライム市場の上場維持基準の充足に向けた「1日平均売買代金」の向上にかかる取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容については、下記に記載の通りです。

##### 【基本方針】

機動的な資本政策の推進による株主還元の強化及びIR活動の強化による当社株式の認知度・投資魅力の向上により「1日平均売買代金」基準達成を目指す。

**【課題】**

- ・ 株式流動性の向上
- ・ 当社株式の投資魅力向上

**【取り組みの内容】**

2023年1月31日付で開示した「通期業績予想の修正（上方）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」「株主優待制度廃止に関するお知らせ」に記載の通り、株主の皆様への公平な利益還元のあり方の観点から、業績に応じた配当による直接的な利益還元を集約することが適切であると判断し、株主優待制度を廃止し、1株当たりの配当予想を上方修正（42円⇒84円）することといたしました。

これにより、開示前1か月間（1月1日～1月31日）の1日当たり売買代金に対する開示後1か月間（2月1日～2月28日）の売買代金は10倍以上の約0.59億円、1日平均出来高は約9倍の36,100株となっております。

また、同日付で開示した「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」に記載の通り、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性向上と投資家層の拡大を図ることを目的に、2023年3月31日を基準日として当社普通株式の1株につき2株の割合での株式分割を行う予定です。

これらの取り組みに加え、今後も引き続き機動的な資本政策を推進するとともに、積極的なIR活動を展開することで、当社株式の認知度及び投資魅力の向上を図り、上場維持基準の達成を目指してまいります。

なお、移行基準日時点でプライム市場の上場維持基準を充たしておりませんでした「流通株式時価総額」につきましては、2023年3月末の適合状況が分かり次第、改めてお知らせいたします。

以上